

2017年4月10日

逗子市立逗子小学校
学校支援地域本部

2017年度 読み聞かせ&図書室ボランティア募集のお知らせ

日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力をたまりありがとうございます。

「逗子小ガイド」でも紹介していますように、学校支援地域本部事業では、保護者のみなさまを対象に「読み聞かせボランティア」並びに「図書室ボランティア」を募集しています。昨年度は読み聞かせボランティアのべ212名、図書室ボランティア32名の方にご協力いただきました。子どもたちがキラキラした瞳で本と触れ合っている時間を共有でき、普段の学校の様子も見られる貴重な時間です。一緒に楽しく活動しませんか？

① 「図書室ボランティア」

図書室指導員が不在の火曜日と木曜日、図書室でのボランティア活動です。ご希望の曜日時間帯でシフトを組みます。ボランティアの人数にもよりますが、年間3～4回の活動です。

【活動日・時間】 火曜日と木曜日

中休み（10時25分から10時45分）

昼休み（13時20分から13時45分 ※短縮日課のときは13:10～13:30）

【活動内容】

5、6年生の図書委員による図書の貸し出し・返却のお手伝い

図書室の整理整頓を行いながら、子どもたちの見守り

図書室での読み聞かせ（状況に応じて）や図書室の環境づくりのお手伝い など

② 「読み聞かせボランティア」

ご自分のお子さんのクラスで、読み聞かせを行うボランティア活動です。



【活動日・時間】 木曜日の朝8時20分～40分

1～3年は週1回、4年は隔週、5、6年は月1～2回が目安です。

【活動内容】

クラスのボランティアメンバーが2名ひと組（高学年は1名の場合あり）で

シフトを組み、自分の担当の日に読み聞かせを行います。

- ・読み聞かせは、運動会後の最初の木曜日から各学年で開始予定です。
- ・ボランティアメンバーの担当日の調整や連絡窓口など、クラスのとりまとめをお引き受けいただける方はお申し出ください。是非ご協力をお願いいたします。
- ・お子さんの学年の他クラス、または他学年のお手伝いが可能かどうかもお知らせください。少人数のクラスがある場合、本部からご協力をお願いすることがあります。
- ・「読み聞かせ」はあくまでも学校行事や児童の学習状況を優先し、学校法定伝染病、自然災害等の状況を踏まえ、クラス、学年ごとに実施日程が決まります。

※最終ページに読み聞かせボランティアについてのQ&Aを掲載していますので、参加を迷われている方は、ぜひご覧ください。その他、質問があれば zushi.tosho@gmail.com（担当：大本、籠田）までお気軽にお問い合わせください。

ご協力いただける方は、**4月17日(月)**までに**メールか下の応募票**にてお申し込みください。

●応募票：項目に記入の上、切り取って担任の先生に提出をお願いいたします。

●メール：応募票の項目をメール本文に記入し、**件名に「協力いただける上のお子さんの学年・組」「ご自分のお名前」**を記入の上、zushi.tosho@gmail.com まで、送信してください。

- 5月10日(水) 10時から**、**両ボランティアの説明会をふれあいスクール棟**で行います。当日は詳しい内容の説明と、クラスごとの顔合わせ、読み聞かせ方法や選本の仕方の簡単なレクチャー、経験者の体験談や情報交換などを行います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。
- 電話番号、メールアドレスを図書室ボランティアは本部からの連絡に、読み聞かせボランティアはとりまとめの方からの連絡に利用するため、名簿を作成します。名簿は必要最小限の方にお渡しし、学校にも提出させていただきます。リスト掲載が不都合な方は、その旨お書き添えください。
- ご家庭の都合で「○月だけ可能」「○ヶ月に1回程度なら可能」等のご希望や、他にご質問・ご意見などがあれば余白にお書き添えください。
- 本部のお手伝い(不定期)をしてくださる方も募集していますので、ご興味のある方はお知らせ下さい。
- ご応募いただいた方は、お手数ですが、zushi.tosho@gmail.comからのメールが受信できるようにメール端末の設定をお願いいたします。

----- きりとり -----

返子小学校図書室ボランティア応募票 (メールで応募or担任の先生に提出)

ボランティア氏名 _____ (上の) お子さんのお名前 _____ 年 _____ 組 _____

電話番号 _____ メールアドレス _____

- a. 5月10日説明会 () 出席 () 欠席
- b. 下記4つの日時の中で、ご協力いただけるところに○をご記入ください。
- () 火曜日 中休み () 火曜日 昼休み
- () 木曜日 中休み () 木曜日 昼休み

----- きりとり -----

返子小読み聞かせボランティア応募票 (メールで応募or担任の先生に提出)

ボランティア氏名 _____

電話番号 _____ メールアドレス _____

読み聞かせをしていただける

お子さんのクラス・お名前 _____ ① 年 _____ 組 _____ ② 年 _____ 組 _____

③ 年 _____ 組 _____

- a. 5月10日説明会 () 出席 , () 欠席
- b. クラスを超えた手伝い (可 , 不可) c. 学年を超えた手伝い (可 , 不可)
- c. クラスのとりまとめを引き受けていただけますか? (_____ 年で可 , 誰もいなければ可)



読み聞かせボランティアQ&A



Q.読み聞かせは一人ですのですか？

A.一人が急にお休みになった時のために、基本二人体制です。お子様が高学年になり、一人で長い本を読みたい方、お休みした時のバックアップ体制が整っている場合は、一人で行っているクラスもあります。

Q.読み聞かせをするのが初めてでも大丈夫ですか？

A.大丈夫です！もし不安なようでしたら、まずは他の方が読まれているのを見学する、ということもできます。クラスのボランティアの方と相談して、経験豊富な保護者の方とペアを組まれるといいと思います。また、説明会のときに、絵本の読み方についての簡単な説明をさせていただいています。

Q.読み聞かせボランティアの方はクラスにどれくらいいて、年間何回くらい自分の担当日がありますか？

A.クラスによりますが、低学年は10～20名、高学年は5～8名程度です。担当回数はクラスのボランティアの人数にもよりますが、低学年は4～6回、高学年は1～3回程度です。クラスのメンバーの方とお話ししていただき、回数は調整できます。年に1回だけという方もいます。

Q.祖父母や父が参加してもいいのですか？また、弟妹が小さいのですが、連れていってもいいのですか？

A.大丈夫です！お父様、おじいさま、おばあさまが参加されているクラスがあります。弟妹を連れて参加されている方もたくさんいらっしゃいます。小さいお子様連れではない方とペアを組むと、なにかあったときの対応がスムーズなのでお勧めしています。

Q.読み聞かせボランティアの数が少ないクラスの場合、その少人数で回すのですか？

A.学年やクラスを超えてお手伝いくださる方や、卒業生の保護者に入ってもらうことで、一人一人の負担が重くならないように調整します。

Q.子どもが体調崩したり、急用が入って行かれなくなったときはどうしたらいいのですか？

A.クラスのとりまとめの方や当日の担当ボランティア同士で連絡しあって、代わってくれる方を探したり、もう一人の担当の方が2冊読むなどの対応をさせていただいています。

Q.読み聞かせボランティアに途中から参加したくなった場合、参加することはできますか？

A.いつからでも参加できます。その際はクラスでボランティアされている方や先生にお知らせください。

Q.本を選ぶのが難しいのですが、参考になるものはありますか？

A.各クラスにおいてある「読み聞かせ記録ノート」にお勧め本リストをファイルしてあります。また、ボランティア専用のHP（説明会でお知らせします）にお勧めの本や選本の参考になる情報のなどを載せています。図書室には過去の読み聞かせの記録ノートも保管してあります。ぜひ活用してみてください。

★★ 読み聞かせをした感想（昨年度アンケートより）★★

- 子どもたちの学校での普段の様子が見れてよかった。
- 人前に出るのが苦手なので参加を迷ったが、やってよかった。いろんな発見や楽しいことがあった。
- 授業参観で「読み聞かせ わくわくするな 木曜日」という2年生が書いた句が貼ってあり、見て嬉しくなった。
- クラスの読み聞かせメンバーとの交流がとて楽しかった。
- 一年間を通すとクラスの成長も身近に感じる事ができた。クラスの子の名前と顔が一致するようになり、子どもたちとの会話も弾むようになった。
- 高学年の読み聞かせは聞いてくれなかつたりして大変じゃない？と時々言われますが、低学年と変わらず興味津々で聞いてくれました。